

公共事業事前評価調書

[評価調書作成者 農村計画課長 渡辺 昌明]

事業プロフィール

【 事業概要 】

ふりがな 事業名	のうぎょうせいさんきばんせいびじぎょう (すいりしせつとうほぜんこうどかじぎょう(とくべつがた)のうちしゅうせきそくしんがた) 農業生産基盤整備事業 (水利施設等保全高度化事業(特別型)農地集積促進型))
ふりがな 地区名	はくすい 白水 地区
事業箇所	菊池郡菊陽町辛川他地内
事業担当課(室)	農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 5496)
事業期間	令和3年度 (2021年度) ~ 令和11年度 (2029年) (9年間)
総事業費	1,793 百万円 (うち県費 493 百万円)
事業内容	受益面積A=343ha 用水路工L=5.84km 加圧機場工4箇所 排水路工 L=0.67km
事業目的	<p>本地区は、菊陽町の南部に位置する広大な畑地帯であり、にんじん、かんしょ、スイートコーン等を中心に様々な畑作物が栽培されている。</p> <p>地区内の管水路は、造成から約40年が経過し、老朽化の影響による漏水が多発しており、営農に支障を来しているとともに水管理や施設の維持管理にも多大な労力を費やしている。</p> <p>これらの課題を解消するため、本事業により用水施設は管水路及び加圧機場等を更新整備を行い、併せて担い手への農地集積の促進を図ることで、農業生産の向上及び農業経営の安定に寄与することを目的とする。</p>

【 現況写真 】



写真①



写真②

(事業着手前の状況)

①漏水の状況

平成20年から令和元年までの10年間で34件の漏水が発生しており、ここ5年間の平均発生件数は4.2件と、老朽化の影響がみられる。

②漏水管の状況

管の継ぎ手部分より漏水が発生している。

【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B/C = 1.17
事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む)</p> </div>	<p>現在、既存のパイプラインからのかんがい用水を利用して、ニンジンや里芋などの露地野菜を中心とした営農が展開されている。</p> <p>このため、本事業を実施しなかった場合、パイプラインからの漏水が多発し、安定した農業用水の確保ができなくなる。また、地区内の農業者の高齢化も進んでおり、耕作放棄の発生、水管理や施設の維持管理の増大により本地区における営農を継続することは困難となることが予想される。</p> <p>本事業により、用水施設等の更新整備を実施し、併せて担い手への農地集積を促進することで、農業用水を安定的に供給し、担い手を中心とした生産性の高い農業を継続することが可能となることから、本事業は必要不可欠である。</p>
関係法令等の手続きの把握・完了状況	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良法 今後実施予定 ・文化財保護法 協議済 ・道路法 協議済

【 周辺状況 】

関連事業	なし
市町村、地元の状況	<p>菊陽町は、農業振興地域整備計画や事業管理計画の中で本事業を実施すべき事業と位置づけ、地元は事業推進協議会を組織しており、町及び地元の事業推進体制は整っている。</p>
説明会の開催状況と関係者の意向	<p>これまで菊陽町、事業推進協議会、おおきく土地改良区を中心として説明会を開催し、計画内容の説明を行い関係者から了解を得ている。</p>

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	無
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価表

(区画整理・再整備)

評点:重要性、必要性、緊急性、効率性(事業効果)

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
①重要性	1)事業計画の位置付け	5	a	5
	2)事業の広域性(市町村合併支援等)	5	a	5
		10	計	10

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
②必要性	3)特定地域振興	5	e	0
	4)受益者の仮同意状況	10	d	4
	5)用地・換地の状況	10	a	10
	6)事業実施による営農効果	15	b	12
		40	計	26

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
③緊急性	7)他の公共事業や施策との関連	5	d	2
	8)事業の緊急性	15	a	15
	9)担い手への集積について	10	a	10
		30	計	27

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
④効率性(事業効果)	10)費用対効果の算定	20	d	8
		20	計	8

合計		評点
100		71